

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
実践課題制作											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	白鳥 裕之			実務経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
この授業では、デザインの分野で重視される3Rのテーマに取り組み、調査、分析、企画立案の一連の流れを実習を通して学ぶ授業です。講師からフィードバックを受け、学生が自身の「デザイン企画力」を育成していく。この授業に主体的に参加する学生が、自分の「デザイン企画案」を自分自身の力で実践し、提案できるようになることを目指す。											
到達目標											
この科目では、学生がデザインの分野で重視される、3Rのテーマに取り組むことでデザイン提案をプロセスから学び、調査分析から、コンセプト立案、デザインワーク、プレゼンテーションと問題解決型のデザイン手法で、検証を重ねながら提案します。プロダクトデザイナーの仕事を理解して、社会、環境の問題を考えたサステナブルなデザイン力を向上させること、デザイナーとして考察を深めることを目標にしている。											
授業方法											
学生は、実践的な課題として、デザインの分野で重視されるテーマの企画を行い、提案に必要な資料やモデルを制作します。これから経験していく仕事の現場で、役に立つ企画書を実践的な実習から学び、理解し、身に着けるようになる。プロダクトデザインの「商品企画」に関連する調査分析、コンセプト、デザイン提案をまとめ、必要な能力を積極的に学び、実践することができるようになるのが狙いである。											
成績評価方法											
プレゼン課題完成度	20%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
リサーチ	40%	提出課題完成度を総合的に評価する									
平常点	20%	制作準備と過程を評価する									
	20%	積極的な制作準備と過程を評価する									
履修上の注意											
この授業では、デザイン企画として学生に調査分析からデザイン企画提案の一連の流れを、実習を通して学びを作成します。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。											
教科書教材											
授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	「3R 第1課題」 レクチャー：課題説明										
第2回	リサーチ：学校内調査										
第3回	まとめ：データ作成										
第4回	発表：プレゼンテーション データ提出										
第5回	「3R 第2課題」 レクチャー：課題説明										
第6回	アイデア検討：アイデア展開、ラフモデル製作、素材、機能、構成など仕様を決定										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
実践課題制作	
第7回	中間チェック
第8回	モデル制作
第9回	モデル制作：プレゼンチェック
第10回	プレゼンテーション：プレゼンテーション データ提出
第11回	「卒業制作準備」レクチャー：説明
第12回	テーマ調査：各自調査
第13回	テーマ調査：各自調査
第14回	まとめ：データ作成
第15回	プレゼンテーション：プレゼンテーション データ提出